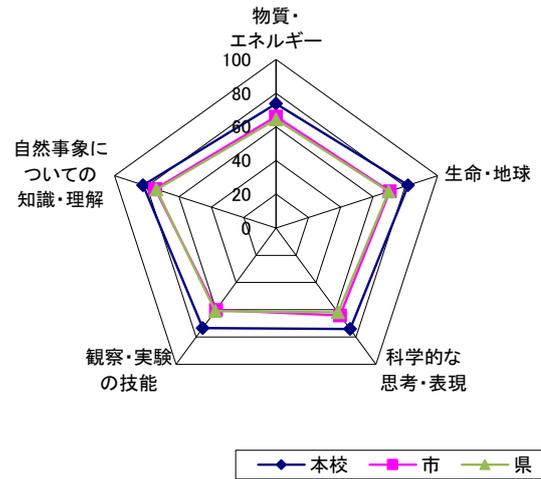


# 宇都宮市立横川中央小学校 第4学年【理科】分類・区分別正答率

## ★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	物質・エネルギー	73.7	66.1	64.4
	生命・地球	81.8	70.4	69.8
観点	科学的な思考・表現	74.1	64.1	61.9
	観察・実験の技能	73.5	60.2	61.0
	自然事象についての知識・理解	82.3	74.8	74.0



## ★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の改善
物質・エネルギー	<p>○平均正答率は73.7%で、県より9.3ポイント上回っている。</p> <p>○「風やゴムの動き」の「実験結果からプロペラカーの進む距離を推測する」の正答率は90.2%で、県よりも10.7ポイント上回っている。</p> <p>○「磁石の性質」の「ものづくりで利用している磁石の性質が分かる」の正答率は91.5%で、県より16.5ポイント上回っている。</p> <p>●「電気の通り道」の「1つの豆電球と乾電池を使いあかりがつく回路を選ぶ」の正答率は62.2%で、県より1.0ポイント下回っている。</p>	<p>・問題の解き直しやフォローアップで復習するとともに、観察や実験を通して実感を伴った理解を図るようにする。</p> <p>・「電気の通り道」の内容について、「豆電球と、乾電池の+極と-極がどう線で1つの輪のようにつながっているとき、豆電球に明かりがつくこと」「アルミニウムはくのように電気を通すものと、電気を通さないもの」について復習し、知識・理解の定着を図る。</p> <p>・観察や実験をするときに、その目的や手順、結果をしっかり押しさえた考察ができるように支援する。</p>
生命・地球	<p>○平均正答率は81.8%で、県よりも12.0ポイント上回っている。</p> <p>○「昆虫と植物」の「昆虫の育ち方には一定の順序がある」の正答率は100.0%で、県より9.2ポイント上回っている。</p> <p>○「植物のからだの各部の名称が分かる」の正答率も100.0%で、県より9.6ポイント上回っている。</p> <p>○「昆虫の体の色とすみかとの関係について考察する」の正答率は85.4%で、県より20.3ポイント上回っている。</p> <p>○「太陽と地面の様子」の「記録から日なたの温度計を選び、その理由を説明する」の正答率は70.7%で、県より22.0ポイント上回っている。</p> <p>●「身近な自然の観察」の「時間によるかげの変化のしかたが分かる」の正答率は県より0.8ポイント上回っているが、45.1%と低い。</p>	<p>・問題の解き直しやフォローアップで復習する。</p> <p>・「身近な自然の観察」の内容について、かげの変化の仕方と太陽の動きを関連付けて考えられるように指導する。</p> <p>・自然の観察をする際は、自然現象について興味・関心を高めて、活動に取り組めるようにする。</p>